

いばらき
茨城の小ギク新品種

「常陸オータムゆうひ」



育成のねらい

本県のコギクは、栽培面積で全国第2位、生産額で全国第4位を占める重要な花き品目となっています。

出荷の中心は7月東京盆、8月旧盆、9月彼岸の物日で、この作型にあった県オリジナル品種の育成を進めています。

本系統は9月出荷用の赤色品種として育成しました。



育成経過

H21年度に県育成系統同士の交配を行い、得られた個体から、H25年度に有望系統として選抜しました。

H26年度、27年度に実施した市場性調査と現地適応性試験の結果から優良と認められたため、品種候補としました。

特徴

- 1 花色は濃い赤紫色です。
- 2 開花時期は9月上旬から9月下旬であり、9月彼岸の出荷に適します。
- 3 切花長が大きく花蕾数も多く、ボリュームがあります。